

# 第5号 生活習慣病センターだより

## ～最近の糖尿病治療薬～

今回は2型糖尿病の治療薬の一部について紹介したいと思います。最近、糖尿病領域においては次々と新しい薬が登場し、処方する医師にとってはどの薬を使えばいいのか、頭を悩ませる時代になってきました。以前はHbA1cは低ければ低いほどいいコントロール、と考えられる風潮にありましたが、現在の考え方は「質の良い血糖コントロール」が求められます。つまり血糖変動を小さく、低血糖は生じず、体重を増やさず、かつ重大な副作用が生じない治療が求められます。そこで、最近よく使われるインクレチン関連薬について紹介します。メタボ型の糖尿病患者さんを中心に使用される機会が増えてきています。

\*インクレチン(GIP, GLP-1)とは消化管から分泌されインスリン分泌を助ける作用がありDPP4という酵素で分解されます

\*血糖が高いときだけインスリン分泌を助けるので、**低血糖が生じにくい**のが特徴です。

\*インクレチン関連薬には内服薬のDPP4阻害薬と注射薬のGLP1アナログがあります。

\*GLP1アナログには嘔気や胃の排泄遅延作用があり、**食事が減って体重減少させる**ことが期待されます。

\*低血糖を避けながら肥満の改善を目指す糖尿病患者さんの助け船になるかもしれません！



## ～近日中の患者教室のご案内～

日時	教室名	内容
6月4日(木) 15:00～	生活習慣病教室	動脈硬化ってなんだろう
6月8日(月) 15:00～	肝臓病教室(総論)	肝臓病の治療とは、薬物療法、日常生活の注意点
6月18日(木) 14:30～	糖尿病教室	糖尿病とは、糖尿病の食事療法、薬物療法
6月22日(月) 15:00～	肝臓病教室(各論)	肝硬変①(食事・運動療法の重要性)
7月13日(月) 15:00～	肝臓病教室(総論)	脂肪肝
7月27日(月) 15:00～	肝臓病教室(各論)	肝硬変②(治療と症状への対応)
7月30日(木) 14:30～	糖尿病教室	糖尿病の合併症と運動療法、フットケアと日常生活
8月10日(月) 15:00～	肝臓病教室(総論)	肝臓病で起こってくる症状は?
8月27日(木) 15:00～	生活習慣病教室	生活習慣病予防のための運動のポイント
8月31日(月) 15:00～	肝臓病教室(各論)	肝臓がん(病態、主な治療とその看護)

場所：生活習慣病センター・学習ひろば(1F)

参加費・申し込み：不要